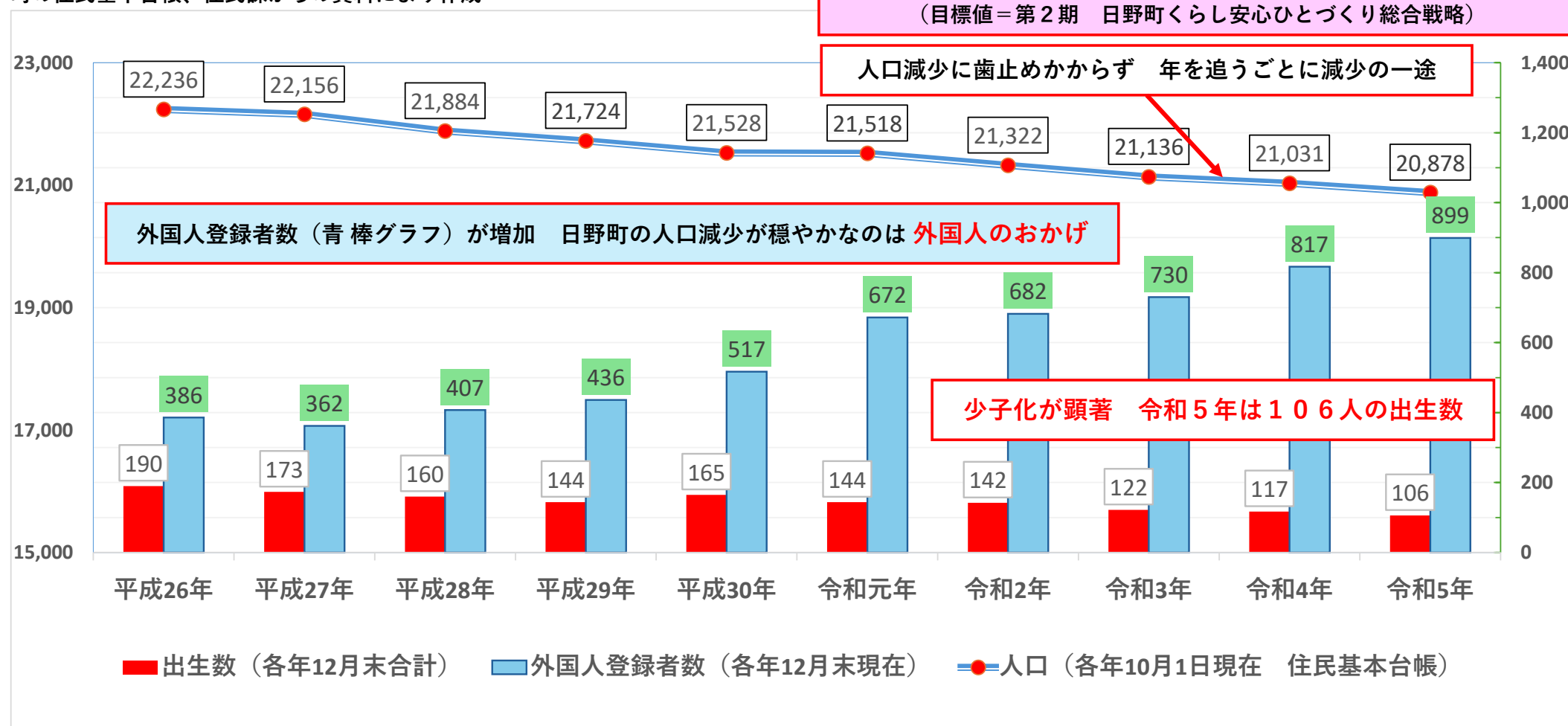


日野町の人口 出生数 外国人登録者数 推移

(単位 人)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
人口 (各年10月1日現在 住民基本台帳)	22,236	22,156	21,884	21,724	21,528	21,518	21,322	21,136	21,031	20,878
出生数 (各年12月末合計)	190	173	160	144	165	144	142	122	117	106
外国人登録者数 (各年12月末現在)	386	362	407	436	517	672	682	730	817	899

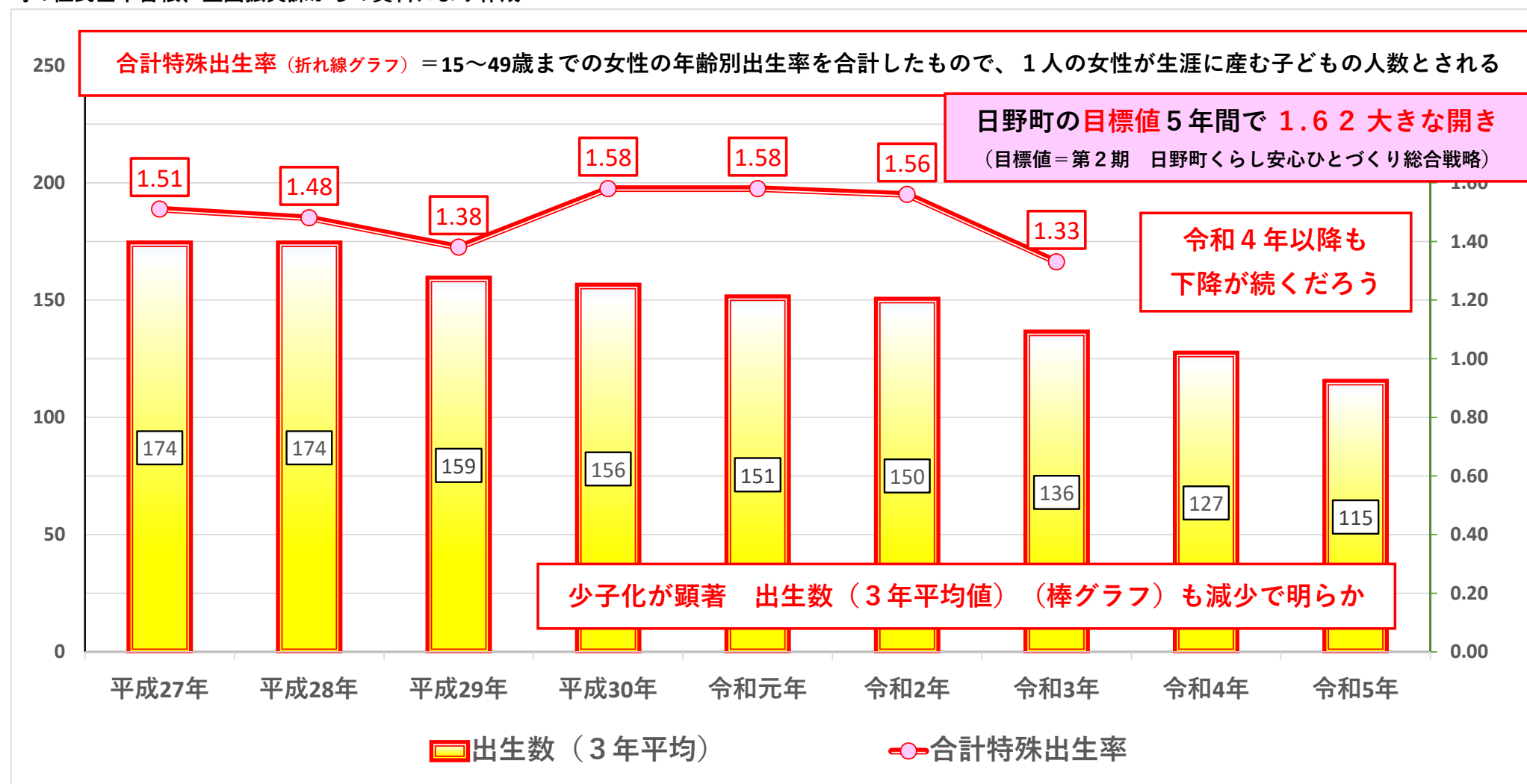
町の住民基本台帳、住民課からの資料により作成



日野町の年間出生数（3年平均）と合計特殊出生率 推移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出生数（3年平均）	174	174	159	156	151	150	136	127	115
合計特殊出生率	1.51	1.48	1.38	1.58	1.58	1.56	1.33	公表未だ	公表未だ

町の住民基本台帳、企画振興課からの資料により作成

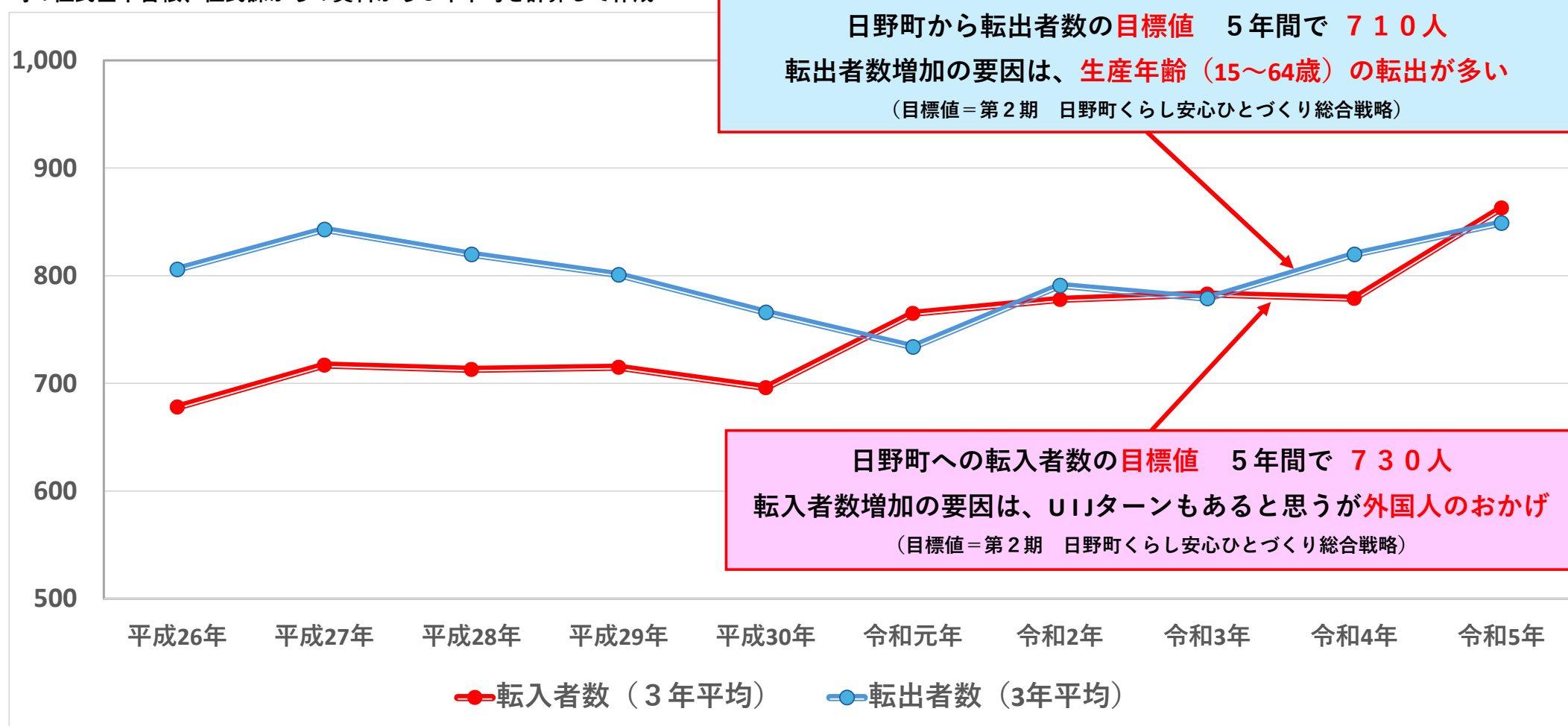


日野町への転入者数 日野町から転出者数 推移

(単位 人)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
転入者数 (3年平均)	678	717	713	715	696	765	778	783	779	863
転出者数 (3年平均)	806	843	820	801	766	734	791	779	820	849
増減数 (3年平均)	△ 128	△ 126	△ 107	△ 86	△ 70	31	△ 13	4	△ 41	14

町の住民基本台帳、住民課からの資料から3年平均を計算して作成



日野町の総人口、年齢3区分別人口と社人研の将来推計人口

(単位 人)

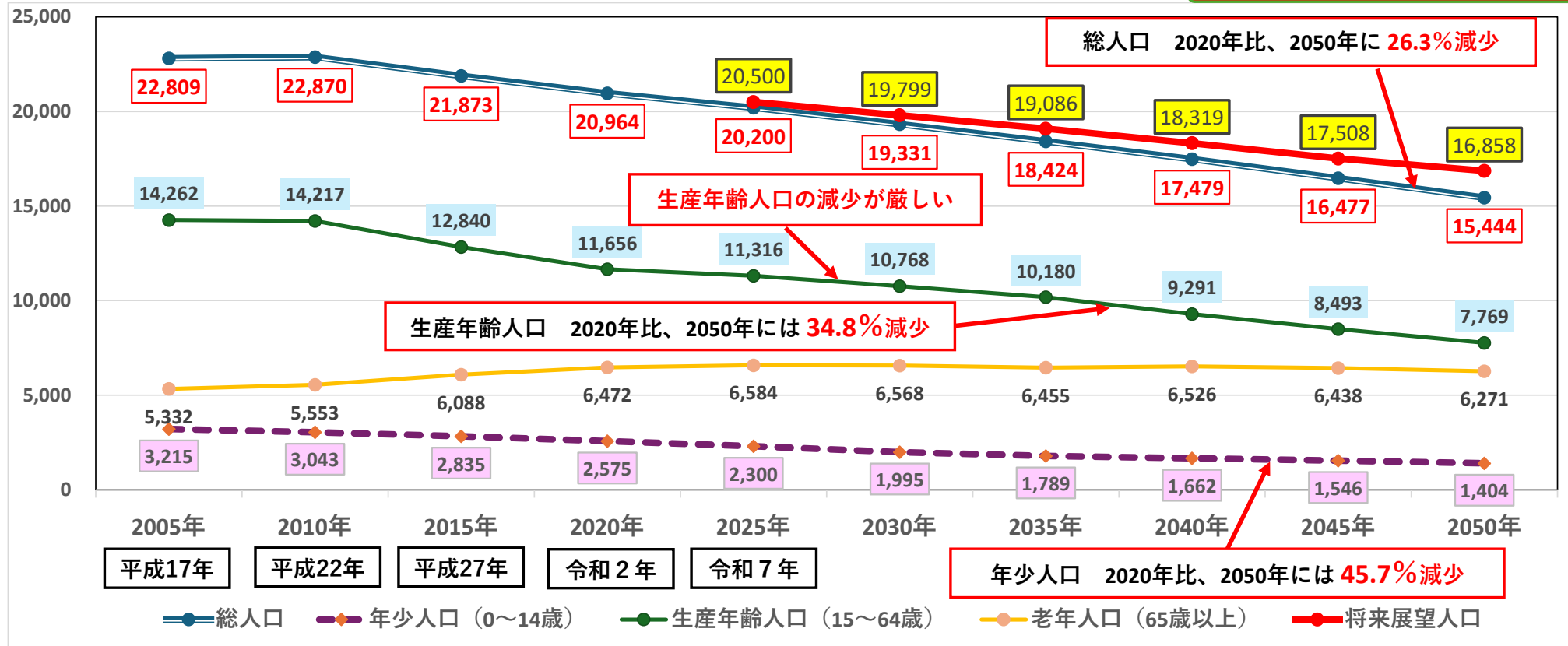
	国勢調査				社人研 地域別将来推計人口 (令和5年推計)					
	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
総人口	22,809	22,870	21,873	20,964	20,200	19,331	18,424	17,479	16,477	15,444
年少人口 (0～14歳)	3,215	3,043	2,835	2,575	2,300	1,995	1,789	1,662	1,546	1,404
生産年齢人口 (15～64歳)	14,262	14,217	12,840	11,656	11,316	10,768	10,180	9,291	8,493	7,769
老年人口 (65歳以上)	5,332	5,553	6,088	6,472	6,584	6,568	6,455	6,526	6,438	6,271
将来展望人口					20,500	19,799	19,086	18,319	17,508	16,858

2020年までは、各年国勢調査より

2025年以降は、厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所 (社人研) の地域別将来推計人口 (令和5年推計) (令和5年12月22日公表) より作成

将来展望人口 (日野町) は日野町の第6次総合計画・第2期日野町くらし安心ひとづくり総合戦略より示されているが・・・

現状は、はるかに厳しい



日野町の人口減少・少子化のまとめ

同じ人口規模の愛荘町との比較

(2020年は国勢調査、2030年以降、社人研推計人口)

	総人口					年少人口（0～14歳）				
	2020年	2030年	2040年	2050年	2020年比2050年	2020年	2030年	2040年	2050年	2020年比2050年
日野町	20,964	19,331	17,479	15,444	26.3%減少	2,584	1,995	1,662	1,404	45.7%減少
愛荘町	20,893	20,718	20,174	19,262	7.8%減少	3,382	2,650	2,555	2,360	30.2%減少

	生産年齢人口（15～64歳）					老年人口（65歳以上）				
	2020年	2030年	2040年	2050年	2020年比2050年	2020年	2030年	2040年	2050年	2020年比2050年
日野町	11,908	10,768	9,291	7,769	34.8%減少	6,472	6,568	6,526	6,271	3.1%減少
愛荘町	12,659	12,869	11,674	10,477	17.2%減少	4,852	5,199	5,945	6,425	32.4%増加

注意：総人口で、国勢調査人口と住民基本台帳の人口とは差異があります。国勢調査は、国の人口・世帯の構造や就業状態などを明らかにするため、全世帯を対象に、5年に1回の周期で、全国一斉に行われるものです。大規模な全数調査のことで前回が2020年に行われました。住民基本台帳で見る総人口は、住民票をまとめたものです。過去の人口を比較してみると、国勢調査の方が300人前後少ないこととなります。

★ 日野町の人口は、将来に渡り、現在の想定「将来展望人口」よりも減り続け、厳しさが増してきています。

★ 特に、年少人口の減少が顕著です。令和5年に産まれたお子さんは106人です。日野町の目標は175人です。

★ 令和3年度の合計特殊出生率は1.33です。（全国1.3、滋賀県1.46）目標1.62との乖離が随分大きくなりました。

★ 更に生産年齢人口の減少も厳しさが増してきました。

★ 日野町の人口減少がまだ緩やかなのは、外国人に支えられていることを忘れてはなりません。

★ 日野町の老年人口は、2030年をピークに減少に向かいます。

日野町の人口減少・少子化が地域に与える影響は

(1) 暮らしに与える影響

- 地域の活力の低下とコミュニティの弱体化
- 公共交通路線の減少や商業施設の減少による暮らしへの支障
- 医療、介護などの福祉従事者の不足
- 空き家の増加による環境、景観の悪化
- 地域の伝統文化、歴史の継承が困難
- 防災、防犯、交通安全活動の弱体化
- 地域の自治会、営農組織など、組織の弱体化

(2) 地域経済に与える影響

- 消費の減少による経済活力の低下
- 生産年齢人口の減少による労働力の不足
- 企業・工場の町外への移転による地域活力の低下
- 地域産業、地域農業、伝統産業の縮小

(3) 行政に与える影響

- 町税の減収と社会保障費の高止まり
- 公共施設の統廃合、インフラの維持管理への影響
- 子育て、教育環境の変化
- 行政職員の人材不足より行政執行が滞る

良くないことばかり 今までの政策で**日野町の将来への展望**が描けますか。



劇的に変化しました。現状の把握、分析をきっちりに行いませんか。
「**日野町人口ビジョン**」平成27年10月策定を見直ししませんか。



第6次日野町総合計画の**後期基本計画2026⇒2030**を今から作成しませんか。